

学校だより



平成28年4月28日

横浜市立二谷小学校
校長 渡邊 文子

全校なかよし遠足～子どもたちの頑張り～

学校長 渡邊文子

「こんなに大変だったとは…」

全校なかよし遠足で帰校した6年生がつぶやいた言葉です。今まで、何度も参加している遠足ですが、最高学年としてリーダーを務めてみると、思った以上に簡単なことではなかったようです。けれども、それだけ頑張ったということ。グループが楽しく過ごせるように、6年生はそれぞれによく考え行動していました。

低学年の子に注意する時の言葉や言い方を考えて優しく諭すように言っている子。

自分はトイレに行きたくないけれどトイレに行きたい1年生たちを連れていき待っている子。頑張っている低学年のことを「すごいんですよ。」と嬉しそうに報告してくれる子。

しっかりと手をつないで、低学年が疲れていないか「大丈夫？」と声をかけている子。等々。

頑張る6年生に2～5年生も協力して、仲良く過ごすことができました。出発式で「校長先生は、みなさんのよいところや頑張っているところをたくさんみつけることがめあてです。」と話したとおり、二谷小学校の子どもたちのすてきな姿をたくさん発見することのできた一日でした。ボランティアでご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

さて、5月には第111回の運動会があります。その種目について、ご理解いただきたくお知らせいたします。今年度は次の2点について種目の変更を行います。

1 未就学児種目の変更 【破鈴（鈴わり）から15メートル走へ】

今まで、未就学児と1、2年生が鈴わりを一緒に行っていましたが、鈴を固定する器具を点検したところ、今後も使用することは安全面で危険があることが分かりました。また、代わりの器具の設置も難しいため、鈴わりは実施しないことに致しました。

2 クラスリレーは4年生以上

3年生以上で実施していた全員リレーを今年から4年生以上とします。バトンの受け渡しの際の動きが、3年生になって間もない段階では難しいことや体力面を考慮して4年生以上の実施と致しました。

以上2点の変更にともなって、1、2、3年生の出場種目が1種目減ることになります。また、中学年の演技についても、検討の結果、発達段階を踏まえて縄等の用具を用いた演技に変更いたします。

風薫る5月。子どもたちの明るい声が響くよう、学級づくり学年づくりに努めてまいります。



校庭の菜の花